夕刊
三月八日發行
定價一ヶ月金五拾錢　郵金六拾錢
料金　郵金六拾錢　郵金九拾錢
五錢　一字詰一行一回
（地方郵便局指定）
編輯兼發行人　柏木哲
福島縣田村郡三春町
印刷人　田村郡三春町
磐城新聞社
發行所　磐城新聞社
登錄番號（タイプ）第五六八四號
（日曜祭日翌日休刊）

詩壇　南社主催第四回　短歌會詠草（二）

『風』

玄關にやすらふたちまち吹雪して庭の木立もうち折られけり　佐々木　顯

ふゞきしてブリツチ降るそのせつなすべらむばかりに凍てつきゐたり　同

心病みて山おとなひし我にせば餘りわびしく風もつれなし　吉田　一

師走の暮方郊外の空にタコが二つ風はほこりを卷きあげてゐる　同

トロ一つ置きすてられてゐる丘の冬さながらの風曇りなり　小山田　滋

煤煙を吹く朝風にひるがへる二すじほどの幟なりけり（坑夫出征）　同

風香る樹丈の下にたはむるる仔犬の胸のやはらか毛並　三村　哲朗

風の夜を語るすべなく只一人留守居に餅の燒香を嗅ぐ　同

嘘ばたにて毛糸あむ手をいとひつつみとりの夜半に風の音きく　渡邊あい子

日ねもすを畑打ち終へて夕づける野道いそぐ風のつめたき　同

山里は梅の花よりのどかけり浮薄の風の未だふかなく　同

ささと響る笹の戯れ風ざして知らずときめくおのが心は　湯淺營美花

露おける笹の葉端に春風のささ戯れてゆれる靜けさ　同

『思』

今もまた胸のいたみに悶えつつ一日炬燵に物を思へり　渡邊あい子

城跡の靜かなる堀の岸に立ちて遠く離れし友を想へり　同

波の面を眺めて居しに灯のつきてハット思ひて立ち歩む哉　三村　哲郎

夜汽車にて過ぎにし想ひ新たなり我が故郷を訪はなむとする　同

春なれば我が故郷は花にみつる山里なれば忘られなくに　清野　小菊

ひたすらに都あくがれ出し我想ひは遠きふるさとの空　同

たち昇る線香の煙をなかむれば未だ在りし日の父上ぞ思ふ　吉田歌代子

今日は早やなき數に入るその君の古きたよりを胸に思へり　同

事なきに友のあなどり默し居ど我怒りの胸にせきくる　根本　信義

病みがちの越國にある弟を絶えず氣づかふ日の多き哉　同

顏青草咲きたる鉢を床に据ゑ正月らしきおもひたぬしむ　矢吹　夕秋

時代警語

○稼ぐに追ひつく貧乏なし……（俱彫）

ひん乏神與福神の二者は決して人の進路を妨ぐるものでない。ひん乏は何時迄も付いて廻るものでない、何に稼ひんの人でも時としては最高の地位を占むる試しはある。雖然ば都鄙の樂樂なるものと云ふ事も出來る……

社會の今日

○思ひ寢の屏風まはして春の人　爲王

拈華微笑

◇大火の丙午から廿七年目で今曉の火事。た互注意しませう

◇平城の鳥瞰圖掲出。小つ氣の利いた第二小學校後藤文雄（夫）などと名士の名を書き誤るなんて感服出來ぬ話

◇聽いて見たい磐女生の物凄い事　新川端に猫やなぎの銀毛光る

◇件傍聽感想

○……○

一月集

島田　忠夫（二）

○三越にて

三越の屋上に出てとゞろける鐵骨作業をわれはみおろす

悲べの驛音遠き屋上にけだもの鳴きて冬日しづけさ

病みあとの妻を率て來し三越に何も買はれぱうまきもの喰はむ

冬の日は病まどすきてさせれどもうろくづひそむ石燕む池に

われにひそむ寂し思ひを背げなむか鐵骨を置りたる昨のことあり

かくのごとくむらがり喰ふ食堂にわれとわが妻と入りゆきにけり

街空に冬の夕もやおりるころ草花買ひて階くだる

巷過ぐ電車にありてたまだいの青き布みむは和む思ひす

觸れ出し、女長兵衛のところへ呼狀が來る其文面には呼狀が來るのは、町人など百石の大旗本から斯うした光榮至極だから、皆有頂天になつて喜ぶが、女長兵衛は格別喜びも致しません長『不肖の我々までお召下さるとは忝なう存じます、何とか繰合せ參上仕ります』と云つたが是れから御前へ宜しく』使『必ず御出下さるだらうな、萬一不參とあつては我等面目が立ち難いが……』と使ひは一生懸命だ長『御念には及びません、長兵衛の一言は金鐵にも優つて居ります齒から外へ出した事は一頭前違ひありません』使ひは漸く安堵して歸る、十郎左衛門計略は既に成就も同じだ、締りと計り大喜び、然るに其日橋場の喜太郎と大川の三五郎は、顏色を變へて飛込んだ喜『親分は……』○『來たよ、普請喧嘩かへ、果し合かへ』喜『普請をしたたゝゝ橋場の兄貴は氣がつよいから、何か云つて來はしないか』○『來たよ、普請喧嘩かへ、果し合かへ』喜『是れは驚いた、平素何事とゞろきてせかれし水のなだれ散る月夜の淵に泣かざらむとす　同

鱶生るる海を思ひぬ三月のまひるを一人室ぬちに居て　赤井　嶽男

はまなすの熟るる濱邊に羞らへるメノコを追ひし憶ひ出に笑む　同

『是れは驚いた、平素何事なア、大川の兄弟お前一ッ話して呉んな』三五郎は、此らうせ』喜『何を言つてや時少し膝を乘出し』『親分がる此馬鹿野郎め』横ッ面へ、私共はもう親分は其事をギカリ一……○『ア痛の披露をするから親分に來て呉れと』喜『親分は何とかて返答なすつた』○『お出でが、まだ一向御存じないらなさるとお返事になつたよしい、水野の一件でげすせ兄貴何うも親分は豪勢なもの大變が親分の上に降り掛つのだなア、千五百石の水野て來た譯なんでね』長『何から御馳走に招かれる、町も私の上に大變などは無い奴も江戸に隨分居るが、水よ』喜『是りやア困つたな野が頭を下げて迎へに來るア、大川の兄弟お前一ッ話して呉んな』三五郎は、此らうせ』喜『何を言つてや時少し膝を乘出し』『親分がる此馬鹿野郎め』横ッ面へ、私共はもう親分は其事をギカリ一……○『ア痛を御存じだと思つて出て來たのでげすが、今彼方で開逢つた』と云ふ奴も構はずくと親分は水野の招きに應ドン／＼喜太郎三五郎は奥じて、明後日の披露の席へ飛込んだ喜『、分……』お出掛けなさると御返事へ長『何んだい橋場……オ、あつたそうで驚いちまつた大川も一緒に來たのか、時のでげす、是りやア何うか候が好くなつたから、ソロお止めになつてお呉んなさ／＼皆んなを集めてお花見い、向ふには大變なわなが の相談でも仕樣と思つて居掛けてあつて、親分を殺さた、能く揃つて……』喜『親うと掛つて居るのでございます分お花見どころぢやア有りますから……。』

ラヂオ

……九日…（水曜）…

仙臺　JOHK

△前七、〇〇A　ラヂオ體操
△九、〇〇A　氣象通報
△九、一〇　料理献立（スカツチエッグス）朝倉長吉
日用品値段（薪炭ゐい）
△一〇、三〇A　家庭講座（家計簿記）　大原信德
△正午　A　時報
△後〇、〇五　琵琶（船辨慶）坂井申水
△〇、四〇A　ニュース　氣象通報　告知事項
△二、〇〇A　家庭大學講座（佛教の常識）　駒澤大學教授山上曹源
△三、四〇A　氣象通報
△四、〇〇A　ニュース
△六、〇〇　野外實演ラヂオ情景（滿洲事變）第二師團留守隊主催　仙臺追廻練兵場より中繼
△六、三〇A　英語講座（初等科）村岡博
△七、〇〇A　ニュース　氣象通報　告知事項　番組豫告
△七、三〇B　講演（電波の中を行きて）東京中央放送局放送部長矢部謙次郎
△八、〇〇A　言（惡太郎）島田政志　秋山東湘　增田光信
△八、五〇B　ヴアイオリン名曲獨奏（アメリカ音樂）ヴアイオリン獨奏…アレキサンダーモギレフスキー　ピアノ伴奏…ナデジタロイヒテンベルヒ
△九、三〇A　時報
△九、三〇C　奉天より
△九、四〇A　ニュース　氣象通報　番組豫告　積雪量

安くて書きよい
ウエル萬年筆
金壹圓以上二十數種
ウエルの金ペンは正十四金、本邦唯一の專賣特許の合金方法にて製作（東京府商工奬勵館試驗部試驗濟）目錄呈上
ウエル萬年筆　代理店
ライトインキ
魁文堂
電話三一三番
平町字掘槌小路

大和田醫院

貸切ノ御用命ハ
イツテモ眞先ニ（マツサキニ）松崎（マツサキ）ニ
三九二（ミクニ）タクシーヘ
（デンワ、ミクニ）

内科　花柳病科　小兒科　入院應需
藤沼醫院
平町紺屋町
電話平　五〇七番

確實敏捷は㊋の生命なり
金物問屋　和洋銅物
㊋釜屋商店
磐城國平町五丁目
電話九番　九九番
振替貯金口座東京一〇九五六番

專門大家が畢生の苦心
絶對の『治淋藥』を完成强力の注射原藥を內服さす
內臟外科一般（入院隨意）
外科　花柳病科
平町六丁目（橋際）
木村外科醫院
電話三〇九

責任保証
消渴　リン病
間部淋藥
初期にてウミいたみ、コシケある方は勿論ツマラヌ家傳藥危險な注入藥熱療器等に發りた慢性患者は必ず此藥の卓越性を發けんす
淋菌は此の藥位强烈でないと死滅しない
（特長の一）此藥は性病ひ尿科の大家特に淋病消渴治療の權威東京銀座一間部醫院長間部かほる先生が畢生の研究の結晶なり
（特長の二）先生が病院で毎日患者に使用してゐる獨特の注しや原藥を主劑として之に洋藥漢藥の粹が配され殺菌力强大なり
（特長の三）服用後强烈な殺菌力を有する注しや原藥が全部尿に混り放尿毎に尿道粘膜下の深部の淋菌を撲滅す
（特長の四）患者じ身の洗じよう注入は慢性やコッ丸裟又は婦人ならばうこうカタルになる恐るしい危險があるが本劑はし然に內部から尿により洗じようされ菌を一掃するから絶對その心配がない
（特長の五）じよう劑の藥効が强いに絶對周作用なく安心して服める
（註文）は來訪カツセ振替代引でまうし込次第急みつ送す
（藥價）一週（軽症）參圓　惡性（五圓）　送料十二錢
（各種有名賣藥アリ）
縣下一手販賣店　星製藥磐城配給所
ホシチエーンストアー平支部
平町三丁目舊郵便局隣　電話四二九番

セタン揃ひで！
貸切專門の！
昭和タクシーへ
三四三番

淋藥界の最高權威（知名新聞推奬）東京朝日、富士、大阪東京日日、講談大阪
絶對責任藥（二日內服効ナキ時ハ殘藥引替ニ全部即時返金ス。）
岩里天然別府淋藥
藥價（急性用金參圓、惡性用金五圓）
世界の名湯別府溫泉で名高い。岩里家の家傳秘藥は男女血ウミ、コシケ、淋病、消渴に奇績的効果ありドンナ頑固な淋病でも短時日に根治が出來且つ再發する事絶對になく注射や他藥で治らぬ諸賢は最後の藥として迷はず名藥別府淋藥の御服用により幸福を得られん事を希ふ。
岩里別府梅毒丸
藥價（六日分金參十錢）（十三日分金六十錢）
無效藥價（二號十一日分金參圓　一號七日分金貳圓　三號廿一日分金五圓）
天下の名湯別府溫泉岩里家の家傳秘藥に花柳病學の權威獨逸クロベル博士專門博士下山大家の方劑を加味し臨床實驗多年研究の結果完成せる理想的官許製劑完全なる諸毒內掃
高貴藥　家傳　胃腸妙散
腸妙藥なり
浦上家相傳、秘藥に絶漢高貴藥配劑せる絶對的胃
製藥發賣元　岩里天然堂（別府市中濱町）
製藥發賣元　小林正効堂　横濱磯子區磯子町
特約一手販賣　渡邊いと（平町三丁目舊郵便局裏）

夜診
內科　十二指腸潰瘍
專門
內科　外科
淋病　皮膚病　專門
婦人病
松村性病腸胃科醫院
（平南町電話一〇七番）
診療

生花教授
家元龍生派池坊
生花、盛花、投入自然
營業では御座いませんから趣味で御相手致し度うございます
平町仲町三
天水庵華道教授　岡田華悅

內臟外科一般
外科　花柳病科
入院隨意
平町田町赤心堂病院跡（電話四七五番）
玄齊外科醫院

め　そ　井　金參拾錢
大衆向うな井　金參拾五錢
特上井　金五拾錢
蒲燒（一人前）　金五十錢
右弊店特々の勉强振り御試食の程を御願申上奔
江戸川うなぎ　食堂
平館前通り　電話六七七番

看護婦募集

本社の慰問に對する謝狀一束

131

滿洲から

烏合の勢何かあると 意氣軒昂裡に出發す

反吉林軍討伐二月末戰記 上

大浦村出身　特務曹長　西山義四郎君

最も懐しき鄉土の新聞を御送附下され情況全く手に取る如く承知し得る事之れ偏に御社の御厚情の賜と深く感謝する次第に御座候早速御礼申上ぐべき處

◇何かと多忙につい失禮致して居り候段惡しからず御容赦下され度御願申上候、其後滿洲派遣の諸位より其都度御報知有之候やに拜見致居候故如月の行動に就て一寸御通知申し述べ御禮に換へ申す次第に御座候、一月二十九日午前零時ハルビン方面に於て反吉林軍の策動急を告げ邦人保護の目的を以て取り敢へず

◇奉天城內外の警備　警備にある我が○○○隊本部を急遽午後二時奉天出發○○團集合地なる長春に出動命令下り勇躍して乗車長春午後零時到着、歩兵第○○隊のモダン兵舎に宿營し當時遼中方面に匪賊討伐中の第○○隊の來るを待つて漸次○團主力も長春に集結致す事に相成候も既に歩兵第○○隊にては双城堡、ハルビン方面約十五里の地點に

◇進出致し居り　相當有力なる敵と戦闘を交へ且つハルビン市民は極度に軍の援護を要求し居るとの報に接し軍は速かに我が第○○隊に自動車隊の長春自動車全部百餘臺を臨時借り上げ自動車隊長之れを區署し鐵道沿線に添ひ見事勇壯に二月二日午前八時長春歌呼の聲に送られ出發致し候、此の氣分は何とも筆舌に現し得ざる次第にたゞ敵は幾萬ありとても

◇總て烏合の勢　なるぞ烏合の勢にあらずとも味方に正しき道理あり』斯の如き氣分にて軍歌を唱へたき樣な心持にて候、途中チョカワン長春より北方三十里餘を一途に輸送せられ此の地にて宿營、翌朝午前六時着致し同夜至嚴なる警戒を御送附下され情況全く手に取る如く承知し得る事之れ偏に御社の御厚情の賜と深く感謝する次第に御座候早速御礼申上ぐべき處

◇何かと多忙につい失禮致して居り候段惡しからず御容赦下され度御願申上候、其後滿洲派遣の諸位より其都度御報知有之候やに拜見致居候故如月の行動に就て一寸御通知申し述べ御禮に換へ申す次第に御座候、一月二十九日午前零時ハルビン方面に於て反吉林軍の策動急を告げ邦人保護の目的を以て取り敢へず

◇奉天城內外の警備　警備にある我が○○○隊本部を急遽午後二時奉天出發○○團集合地なる長春に出動命令下り勇躍して乗車長春午後零時到着、歩兵第○○隊のモダン兵舎に宿營し當時遼中方面に匪賊討伐中の第○○隊の來るを待つて漸次○團主力も長春に集結致す事に相成候も既に歩兵第○○隊にては双城堡、ハルビン方面約十五里の地點に

◇進出致し居り　相當有力なる敵と戦闘を交へ且つハルビン市民は極度に軍の援護を要求し居るとの報に接し軍は速かに我が第○○隊に自動車隊の長春自動車全部百餘臺を臨時借り上げ自動車隊長之れを區署し鐵道沿線に添ひ見事勇壯に二月二日午前八時長春歌呼の聲に送られ出發致し候、此の氣分は何とも筆舌に現し得ざる次第にたゞ敵は幾萬ありとても

◇總て烏合の勢　なるぞ烏合の勢にあらずとも味方に正しき道理あり』斯の如き氣分にて軍歌を唱へたき樣な心持にて候、途中チョカワン長春より北方三十里餘を一途に輸送せられ此の

夫々機宜の催しで 軍事思想を強調

地方と十日の記念日

十日の陸軍記念日には時節柄各町村在鄉軍人分會及各學校各種團体とも講演に演習に種々なる催しによつて極力軍事思想の普及に努める事となつたが平在軍分會では午後一時より忠魂碑參拜、遙拜式、勅語奉讀、萬歲三唱。了つて住吉屋本店正及び七年度豫算を附議し模範會員の表彰、老兵會員の演說後祝宴に入り尙午後一時からと五時からの二回の演說會を開催する

軍神大越中佐 第廿七回忌法要

昨日內鄉の菩提寺で

縣社子鍬倉祠畔、颯爽たる英姿を仰がれてゐる軍神大越中佐の第二十七回忌法要は昨七日午前十時から菩提寺である內鄉村白水阿彌陀堂わきの願成寺で營まれたる記念講演會を開催した

が當日は中佐の二男陸軍大學出身の大越中尉も參列し盛大裡に了つた、尙午後一時から同村裁縫女學校で白石玄海氏の時局問題に關する講演會を開催する

濱三郡の木炭 好轉の一途を辿る

販賣移出の共同戰線計劃

入山炭礦分會　入山分會では十日三百二十餘名の會員に青年訓練生三十餘名を加へ十餘名の各兵種將校之が基幹となつて附近に於て大演習を催す

濱三郡木炭の東京方面移出高は不景氣に逆行して毎月激增の一途を辿り異常な活氣を呈してゐるが同組合では之の趨勢に鑑み七年度は特に創立十週年記念事業として更に關西方面迄販路を擴張すべく計劃し目下大童で生産改良荷造包裝の完備に全力を擧げて居る外各町村生産者側でも共同販賣及すべく過般來鄉土室を創設し職員生徒の手で材料を蒐集し來つたが此の程役場秘書を致し居り候處双城堡南方約三里の地點にて敵騎兵の集團と遭遇し一擧に殲破し無事三日午後八時双城堡に到る事に決定した

一日五十錢

小野田炭鑛で

在滿兵家族慰問

磐崎村小野田炭礦では在滿兵家族慰問日各五十錢宛の慰問金を贈る事に決定した

今曉平町六丁目で 五棟十三戸を全半燒す

原因損害其筋で取調べ中

今曉二時二十分頃平町六丁目七駄菓子屋木村亀作方と日雇業長堀長吉方の間附近から發火し深夜の事とて發見が遲れたのと家屋稠密の場所柄として風は至つて靜かであつたが見る間に四方に延燒し逸早く駆付けた平組を始め神谷、飯野、平窯、好間、內郷、夏井、各消防隊の必死盡力に依り五棟十三戸を全半燒し三時五分鎭火した、損害五千圓原因目下取調中である

△全燒（六世帶）駄菓子商木村亀作、理髮店若松德彌、日雇業長堀長吉、雜貨小賣商清原ナミ日雇業佐藤長吉（以上建具店正木廣造所有）製板工場齋藤勝治、△八分燒（二世帶）左官佐藤幸松、日雇業吉成トリ（南町鈴木彌太郎所有）△半燒　青物行商古川清七、鍛治職川崎幸次、豆腐屋關根清之助（各鈴木彌太郎所有）日雇業鈴木ノブ、外空家一戸

奇怪な火因

憶測が傳へられてゐるが罹災關係者中最近法外の不動産保險契約をなしたものあるとかで一般の耳聽を聳たせてゐる

幕末の昔を想ふ 平舊城の模寫圖

第二校鄉土室の異彩

平第二小學校では鄉土教育藏に係る平城繪圖の模寫が普及並愛鄉心の馴致に資色頗る鮮明に完成したので同室に掲げ生徒來賓の縱覽に供してゐる

入山炭礦分會

好轉の一途を辿る

販賣移出の共同戰線計劃

入山炭礦分會では十日三百二十餘名の會員に青年訓練生三十餘名を加へ十餘名の各兵種將校之が基幹となつて附近に於て大演習を催す

濱三郡木炭の東京方面移出高は不景氣に逆行して毎月激增の一途を辿り異常な活氣を呈してゐるが同組合では之の趨勢に鑑み七年度は特に創立十週年記念事業として更に關西方面迄販路を擴張すべく計劃し目下大童で生産改良荷造包裝の完備に全力を擧げて居る外各町村生産者側でも共同販賣及すべく過般來鄉土室を創設し職員生徒の手で材料を蒐集し來つたが此の程役場秘

各地情痴

スーエー

△情夫へ面當自殺　西宮市池田町千成湯前露店飲食店井上幸太郎方へ年齡二十五、六才仲居風の美人が酒氣を帶びて入來り關東煮二串をたべるや否や苦悶を初め間もなく人事不省に陷つカワン長春より北方三十里たので西宮署に急報警官醫師立會の上檢診の結果服毒してゐること判明、市立夙川病院に收容したが生命危篤、遺書には情夫へのラブレター當自殺らしく姓名は敏子とら解つた丈けで其他不明

△役場書記の死因　山形縣飽海郡觀音寺本田勇二（三）方裏格子窓を夜中覗き込む怪漢あるを妻ヤエが發見就寢中の夫につげたので金及び債券約五百圓を盜んで逃走した外廣島、兵庫、大阪方面を荒し廻り現金及債券專門に約二千圓を稼ぎ出してはその金で大阪飛田ひ場合に依つてはよからぬ遊廓某樓抱え娼妓富香に入事迄してゐた事判明七條署に揚げてゐたこと判明岡山東署に捕へられた

△助平婦人科醫　京都市下京區東洞院通り正面下る山本萬次郎方神戸生れ藤田治勅（三〇）は正面大和大路東入る某方で妻女某が婦人病で惱んでゐるのを奇貨として自分は元醫者を開業して渡り六寸餘の短刀で心臟をゐたとて怪しげな診察をした上價一圓の賣藥を四十圓に賣付けた外各所で婦人原因は不景氣をはかなんで

△お女郎と心中　名古屋市南區八熊町南荒江東邦電燈工夫與村義治（三六）は豫て一大福樓抱え娼妓百合子と栃木縣生れ橋本ふき（三五）の兩股を細紐で縛した上刄の短刀で心臟を貫き即死せしめ己は腹を眞一文字に掻き切つた上尙も咽喉部を突き破り自殺した原因は不景氣をはかなんで

△盜んで入揚ぐ　岡山縣上道郡津田村生れ當時住所不定小川常次郎（三〇）は岡山市池田町屋敷の某家に侵入現金及び債券約五百圓を盜んで入來り關東煮二串をたべるや否や苦悶を初め間もなく人事不省に陷つ

△情夫へ面當自殺　西宮市池田町千成湯前露店飲食店井上幸太郎方へ年齡二十五、六才仲居風の美人が酒氣を帶びて入來り關東煮二串をたべるや否や苦悶を初め間もなく人事不省に陷つカワン長春より北方三十里たので西宮署に急報警官醫師立會の上檢診の結果服毒してゐること判明、市立夙川病院に收容したが生命危篤、遺書には情夫へのラブレター當自殺らしく姓名は敏子とら解つた丈けで其他不明

△役場書記の死因　山形縣飽海郡觀音寺本田勇二（三）方裏格子窓を夜中覗き込む怪漢あるを妻ヤエが發見就寢中の夫につげたので金及び債券約五百圓を盜んで逃走した外廣島、兵庫、大阪方面を荒し廻り現金及債券專門に約二千圓を稼ぎ出してはその金で大阪飛田ひ場合に依つてはよからぬ遊廓某樓抱え娼妓富香に入事迄してゐた事判明七條署に揚げてゐたこと判明岡山東署に捕へられた

△助平婦人科醫　京都市下京區東洞院通り正面下る山本萬次郎方神戸生れ藤田治勅（三〇）は正面大和大路東入る某方で妻女某が婦人病で惱んでゐるのを奇貨として自分は元醫者を開業して渡り六寸餘の短刀で心臟をゐたとて怪しげな診察をした上價一圓の賣藥を四十圓に賣付けた外各所で婦人原因は不景氣をはかなんで

△お女郎と心中　名古屋市南區八熊町南荒江東邦電燈工夫與村義治（三六）は豫て一大福樓抱え娼妓百合子と栃木縣生れ橋本ふき（三五）の兩股を細紐で縛した上刄の短刀で心臟を貫き即死せしめ己は腹を眞一文字に掻き切つた上尙も咽喉部を突き破り自殺した原因は不景氣をはかなんで

軍神大越中佐 第廿七回忌法要

昨日內鄉の菩提寺で

縣社子鍬倉祠畔、颯爽たる英姿を仰がれてゐる軍神大學出身の大越中尉も參列し越中佐の第二十七回忌法要盛大裡に了つた、尙午後一は昨七日午前十時から菩提寺である內鄉村白水阿彌陀堂わきの願成寺で營まれたる記念講演會を開催した

夫々機宜の催しで 軍事思想を強調

地方と十日の記念日

十日の陸軍記念日には時節柄各町村在鄉軍人分會及各學校各種團体とも講演に演習に種々なる催しによつて極力軍事思想の普及に努める事となつたが平在軍分會では午後一時より忠魂碑參拜、遙拜式、勅語奉讀、萬歲三唱。了つて住吉屋本店正及び七年度豫算を附議し模範會員の表彰、老兵會員の演說後祝宴に入り尙午後一時からと五時からの二回の演說會を開催する

今曉平町六丁目で 五棟十三戸を全半燒す

原因損害其筋で取調べ中

今曉二時二十分頃平町六丁目七駄菓子屋木村亀作方と日雇業長堀長吉方の間附近から發火し深夜の事とて發見が遲れたのと家屋稠密の場所柄として風は至つて靜かであつたが見る間に四方に延燒し逸早く駆付けた平組を始め神谷、飯野、平窯、好間、內郷、夏井、各消防隊の必死盡力に依り五棟十三戸を全半燒し三時五分鎭火した、損害五千圓原因目下取調中である

△全燒（六世帶）駄菓子商木村亀作、理髮店若松德彌、日雇業長堀長吉、雜貨小賣商清原ナミ日雇業佐藤長吉（以上建具店正木廣造所有）製板工場齋藤勝治、△八分燒（二世帶）左官佐藤幸松、日雇業吉成トリ（南町鈴木彌太郎所有）△半燒　青物行商古川清七、鍛治職川崎幸次、豆腐屋關根清之助（各鈴木彌太郎所有）日雇業鈴木ノブ、外空家一戸

奇怪な火因

憶測が傳へられてゐるが罹災關係者中最近法外の不動産保險契約をなしたものあるとかで一般の耳聽を聳たせてゐる

丹野氏の美擧

平町立町日立變電所主任丹野英治氏は平第三小學校へ昨七日御眞影下賜並奉安殿落成祝賀記念として大時計一ケ寄附した

共濟委員打合

郡下救護法共濟委員の第一回打合せは十三日午前十時から平第一小學校で開催

第一唱歌會盛況

平第一小學校の唱歌會は今八日午前十時より第一部午後より第二部を開催したが保護者の參會數十名あり盛會であつた

軍事講演會

磐中八谷少佐、平南駒場中尉兩配屬將校の軍事講演は左記の通り開催さるる

△九日勿來駒場中尉△同磐女八谷少佐△十日湯本人員百名金額二千五百餘圓に上つてゐる、

大衆向新煙草「響」愈々十日から發賣

地方各店へ配給濟み

あたらしい紙卷煙草が又生れた名も近代的なイデオロギーをふんだんに持つ『響』二十本入金十錢、箱の体裁は朝日型で工場街の煙突を畫いたあたり『これはオイラの草煙』ハンマーを握る手に持つには誠にふさはしい味は大体朝日と同樣、專ら

伊藤少將 山崎教授 大講演會

來十二日開催さるる

郡聯合女青幹部講習

郡聯合女子青年團幹部講習會は來十二日午前十時から本第二小學校に開催、陸軍少將伊藤政之助並東京女子經濟專門學校教授山崎敏一兩氏の講演を催し午後三時より作法室で評議員會を開催、七年度豫算、五年度決算、副團長一名の選擧を行ふと

武運長久を祈る 地方の善男善女

昨例祭の赤井嶽賑ふ

關伽井嶽藥師の例祭は一昨六日執行したが在滿兵武運長久祈願のため例年より參詣者非常に多く小一萬に達した

強盜殺人未遂事件公判

磐女生が傍聽

あす平支部で開廷

平町銀治町高野四郎（四）にかるるが磐女四年生の一部係る強盜殺人未遂の公判は明九日平支部法廷に於て開八十名は受持教員引率の下に傍聽すると

罰金科料の未納 當局を手古摺らす

年度末で最後の督促を發す

平檢事局では罰金科料其他たが愈々今月の年度末に於の未納整理に手を燒いて來て最後の督促狀を發した、

艷罪黑白

◇『尖戀したつて譯じやありませんがあたしなんだか近頃とてもめいつでしまつて困るのよ』戀してなんか居ない積りだつたんだらうけどやつぱりアノ人を思つてゐたからなんでせう』◇『戀と名のつく程のものではないわそれにアノ人なんかあの頃だつて今だつてすこしも變りなくあたしの事なんかがん中にないんだもの』だつてあのいつでもあなたの頃はまだ希望があつたんだけど、今ではれ…

…同情するわでも力を落さないで元氣でれ』◇お茶つぴきの晩A子とB子とは火鉢のはいに樂書きし乍らこんなしめやかな話を交してゐましたA子にそんな思ひをさしたアノ人とは一体どんな人なんでせう、新田町の夜はしん〳〵と更けて行く。

奔馬女學生を皆倒せしむ

市原病院で回護

平町田町大通りを今八日午後一時半頃持主不明の奔馬が荷馬車を着けた儘暴らに西より東に逸走し折柄通行中の女學生鎌田片寄信子（一〇）を後方よりつきのめし途沈靜したが信子は餘りの驚原病院に昇き込まれ手當を受けた結果微傷だに負はず間もなく回復した

平町廢弔錄

△出生　住宅町六八草野村北神谷七曲六古市賀三女芳子　鎌田町一三福本傳吉二女ミチエ

△婚姻　新川町一一東京府北豊島郡三河島町三河島一三七菊地利雄（三〇）茨城縣行方郡湖來町湖來一七角井キン（三五）

謝近火御見舞

平町六丁目十六番地　丹野英治

平町六丁目　鈴木材木店

平町六丁目　荒川淺次郎

平町六丁目　佐藤榮吉

平町六丁目　佐藤砲金鑄工場

類燒御見舞御禮

今曉類燒際は早速御駆けつけ種々御盡力被成下誠に難有奉深謝候混雜中御尊名伺ひ洩れも可有之不取敢以紙上御厚禮申述候

三月八日　平町六丁目　齋藤勝治　齋藤繁藏

難波醫院　醫學博士　難波睦　平町新川端　電話五〇二番

メリヤスとタビ　モリタヤ洋品店　平5丁目　電353

吉田眼科病院　平町紺屋町

內科、小兒科、外科一般、婦人科、外科、梅毒、淋疾、皮膚病　市原卯太郎　市原陸郎　市原三三男　平町田町本通　市原醫院　（入院隨意）　電話一一四番

廣告

見習生募集

十四才乃十六才迄　精幸堂號

高橋時計店

（委細面談）